

総合評価落札方式の実施について

事業手法について

基本設計先行型デザインビルド方式

実施設計と建設工事を一括で発注することにより、受注者となる民間事業者の持つ独自のノウハウや技術を工事に取り入れることが可能となり、工事の品質を確保しながらも、工事価格を下げる事が出来る。



VE提案によって工事品質の保持と工事価格の縮減が可能となる・・・

総合評価落札方式の採用

総合評価落札方式における事業者選定の流れについて

入札公告

八千代市総合評価一般競争入札試行実施要領

各事業者からの参加表明

八千代市総合評価技術審査会設置要領

技術審査会の開催

- VE提案（価格提案）に対する審査
- 価格以外の技術的な要素等（技術提案等）に対する審査

⋮

- ◆ 本事業は80億円超の大規模案件。
- ◆ 工事価格の縮減は最優先事項

落札者決定

本事業に合わせた新しい要領の作成が必要

八千代市新庁舎建設工事総合評価一般競争入札実施要領

<現行要領>

- 趣旨
- 対象工事
- 学識経験者への意見聴取
- 入札参加者への通知
- 施工計画等の提出
- 落札者決定基準
- 評価基準
- 評価の方法
- 落札者の決定
- 入札結果の公表
- その他

内容の見直し

- 趣旨
- 定義
- 評価方式, 評価項目, 配点及び評価基準の設定
- 学識経験者への意見聴取
- 入札参加者への通知
- 落札者の決定
- 入札結果の公表
- その他

追加事項

- 技術提案資料
- 技術提案等の取扱い
- 技術提案資料の作成費用
- **予定価格の公表**
- 適用除外

事業者にとっては価格についての情報が、公告時点で一定程度公開されていないと、時間と労力をかけた結果、入札価格が予定価格を上回るリスクがある。

本事業への参加を見送り、入札不調となる恐れがある。

予定価格の事前公表

市庁舎建設工事における予定価格の公表時期事例

	千葉市	習志野市	浦安市
予定価格 公表時期	事前	事前	事前

八千代市新庁舎建設工事総合評価技術審査会設置要領

<現行要領>

- 趣旨
- 組織
- 秘密の保持
- その他
- 所掌事務
- 会議

見直し内容の

- 設置
- 会議
- 所掌事務
- 委員の責務
- 組織
- その他
- 委員長

追加事項

- 技術提案等のヒアリング
- 委員の任期
- 会議の非公開
- 適用除外

近隣他市の事例

自治体名	千葉市	習志野市	浦安市
委員長	大学教授	大学教授	大学教授
委員	大学教授	大学教授	大学教授
	大学教授	大学教授	大学教授
	大学教授	国土交通省職員	一般社団法人職員
	独立行政法人職員	千葉県庁職員	千葉県庁職員
	国土交通省職員	副市長	副市長

近隣他市の事例も考慮

	現行要領	作成要領
委員長	財務部長	外部有識者
委員	工事設計担当課長 工事検査室長	外部有識者
		副市長

副市長を除き、外部有識者を中心とした委員構成とする。